

「ミッションステートメント（使命の宣言）」作成について

日本キリスト教保育所同盟（2015年）

日本キリスト教保育所同盟（以下「キ保同」）は、1952年に設立され、「基督教保育所従事者講習会」を開催、1959年に「夏季保育大学」と名称を変更し、職員の研修を中心に活動してきました。2008年、第50回記念夏季保育大学では、「いのち・人権・平和」と主題を定めました。夏季保育大学の歩みの中で、「いのちの大切さ」や「人権」「平和教育」等のテーマが多く設定されていたからです。

戦後から高度経済成長を経て、時代はグローバル社会へと変化しました。子どもたちを取り巻く状況や課題も変化し、2015年度より「子ども・子育て支援新制度」として新たな保育制度となった現代は、子育て・子育てのあり方がますます複雑、困難な状況になりつつあると言えます。子どもたちの育つ場を提供し、保護者の思いに寄り添いながら、変わるべきものと変わってはいけないものを見据える時、この「いのち・人権・平和」のキーワードは、私たちにたくさんの示唆を与えてくれると再認識致しました。

2013年5月の総会において、キリスト教保育の視点を明確にしていきたいとの本部提案がなされ、委員を選任し「保育研究会」を発足しました。研究会では2年間9回の検討会を開催し、キ保同設立より一貫して変わらない理念である、「いのち・人権・平和」をキーワードに「ミッションステートメント」としてまとめることに致しました。

「日本キリスト教保育所同盟 ミッションステートメント」が乳幼児の最善の利益を考慮し、福祉を増進できる保育実践と、キリスト教保育の指針となることを心より願うものです。

「日本キリスト教保育所同盟加盟園が目指す保育」

私たちは、それぞれの保育所や認定こども園に通う子どもたちが、自分自身を受けとめ、人を信頼し、共に生きようとする人に育ってほしいと願っています。神さまがすでに子どもたちを愛し、成長させてくださるのですが、「神さまがいつも側にいてくださる」「生まれてきてよかった」「人は信頼できる」と信じる大人との出会いの中で、子どもたちにもその心はより確実に育つと信じています。私たち保育者自身が、自らの保育を振り返り、気づきを大切にしながら、子どもとともに成長できるような実践を模索していきたいと思えます。

「ここには神さまがいます」

目に見えない神さまを信じ、神さまから与えられた出会いに感謝し、聖書の言葉に心をかたむけながら、「神の国（神様から祝福された状態）」を実現すべく、祈りながら保育をすすめていきたいと願っています。

日本キリスト教保育所同盟

ミッションステートメント（使命の宣言）

私たちは、それぞれの保育所や認定こども園に通う子どもたちが、自分自身を受けとめ、人を信頼し、共に生きようとする人に育ってほしいと願っています。

神さまがすでに子どもたちを愛し、成長させてくださるのですが、「神さまがいつも側にいてくださる」「生まれてきてよかった」「人は信頼できる」と信じる大人との出会いの中で、子どもたちにもその心はより確実に育つと信じています。

私たち保育者自身が、自らの保育を振り返り、気づきを大切にしながら、子どもとともに成長できるような実践を模索していきたいと思います。

「いのち ・ 人権 ・ 平和」

いのち	神さまから与えられたいのち
私たちは、神さまが創られたそれぞれの「いのち」を生きています。その「いのち」は、神さまが与えられたものであるがゆえに尊いものです。私たちは、それぞれの固有の意味を持った尊い「いのち」を生きています。	

- 神さまから愛され、大切にされていると感じ、自己肯定感が生まれ、生きる力が育つ保育
- すべてのいのちも、神さまから愛され、大切にされていることを知り、共に生かされ、成長する保育
- 神さまの愛と恵みに感謝し、祈りの中で信じる心が育つ保育

人権	神さまから与えられたいのちへの尊厳
神さまから与えられた「いのち」を尊び、尊ばれることが「人権」です。「いのち」の多様性とかけがえのなさを共感し、他者と共に生きるよう創られているのです。	

- 神さまから与えられた賜物を自ら受け入れ、自己表現しながら、人を信頼する心が育つ保育
- すべてのもののいのちの尊さに気づき、小さくされ、弱くされているものに寄り添う感性が育つ保育
- 神さまのいのちに対するまなざしに気づき、神さまに従っていこうとする心が育つ保育

平和	神さまから与えられたいのちを尊び、共に生きる
「いのち」の多様性、違いを認め合いながら、共に生きていくことを喜びとして成長し、創り出していくものが「平和」です。	

- 神さまから示された平和を実現するために、自らも差別する者であることを自覚しながら、共に生きようとする力が育つ保育
- すべてのものは神さまが創られたことを知り、違いを認め喜びとして分かち合い、共に平和を創り出そうとする心が育つ保育
- 神さまの創られた広い世界に思いを馳せ、神の国を実現するために、与えられた賜物を活かし、他者と共に生きることを祈り求める保育

「ここには神さまがいます」

私たちは、日本キリスト教保育所同盟の加盟園です。目に見えない神さまを信じ、神さまから与えられた出会いに感謝し、聖書の言葉に心をかたむけながら、「神の国（神さまから祝福された状態）」を実現すべく、祈りながら保育をすすめていきます。